

さまざまな分野で“がんばる”長崎市民をご紹介!!

ながさきメーカー

長崎 maker

今月のmaker 「外海文化愛好会」
会長 松川 隆治 さん

江戸時代のキリスト教禁教期に、先祖が信仰を守り続けた外海地区の史実をみなさんに知ってもらうための活動をしている「外海文化愛好会」。その会長をつとめる松川さんを紹介します。



写真は展示品の説明をしている様子

外海地区のボランティアガイド協会や枯松神社保存会の会長としても活動しています



取材日も市内からの見学者に歴史などを丁寧に説明していました

それら資料を通じて「自分たちの先祖が命をかけて守ってきた信仰を多くの人に理解してもらいたい」と、今年3月に念願だった外海潜伏キリシタン文化資料館を開館しました。

外海の歴史に多くの人が触れ、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産への登録に向けた機運につながればと活動を続けています。

潜伏キリシタンの子孫である松川さんは、もともとは社会科の高校教師。約15年前に定年退職した後、潜伏キリシタンに関する研究を始めました。愛好会のメンバーと外海地区の家々をまわって潜伏キリシタンの話を聞いていると、それにもつわる貴重な資料を託されることも増えていったそうです。



潜伏キリシタンが保管していたマリア観音などが展示されています。潜伏キリシタン文化資料館を開館しました。

外海潜伏キリシタン文化資料館



開館日 土・日・祝日(平日は要予約)
開館時間 午前9時～午後4時
場所 下黒崎町5143番地
入館料 高校生以上200円、団体(10名以上)160円、中学生以下無料
問い合わせ 松川さん(☎090-2713-5259)

働き盛りの長崎人をクローズアップ!!

はたあ びと 輝く働き人



株式会社 カネミツ 長崎工場 大町 彩夏さん

自動車部品「ブーリ」の国内シェア35%を誇る株式会社カネミツの長崎工場に勤務。長崎工場は平成27年度に稼働し、大町さんは、おもに製品の出荷に携わる仕事を担当しています。



Q1. この会社に就職した理由は?

県内での就職を希望していて、新しく長崎にできた工場ということを知り、どのような会社なのか興味をもったことがきっかけです。

特に、高校で簿記、パソコンやビジネスマナーなどを勉強していたので、そういった強みを活かせる職場ということもあり、就職を決めました。

Q2. どんなことを心がけて仕事をしていますか?

まだ社会人2年目なので、出荷の処理を間違わないよ



笑顔がすてきな大町さん。職場では「癒やし系」だそうです。

うに、一つ一つきちんと確認することです。

また、工場で働くみなさんがスムーズに働けるように、工場内の備品を補充するなど、できることをしようと心がけています。みなさんが円滑に仕事をしている姿を見ると、会社の一員として役立てていると感じます。

Q3. 社会人1年目を振り返ってどうでしたか?

あっという間でした。1年前はもっとできる自分を想像していたので、まだまだと感じています。これからもっと、できる仕事を増やしていきたいです。

Q4. 先輩も今後期待していますよ!

今年から後輩が入ったので、しっかりと頑張っていきたいです。

そして、これからもっと周りのみなさんに頼りにされるような社会人になりたいと思います!



「仕事もまじめでしっかりしてる」と上司からも太鼓判!

「長崎キラリ☆カンパニー」

長崎のキラリ輝く地場企業を、長崎ケーブルメディアの「なんでんカフェ」(毎月第2火曜日)の放送でも紹介しています。動画はQRコードからどうぞ。



動画QRコード